



高島市内には重要文化的景観に指定されている地域が3か所あり、それぞれの地域で、琵琶湖の水や豊かな湧水などを生活に取り入れ、独自の水文化を育んできました。現在も地域住民の手により、大切に受け継がれています。

保護司の皆様方には、日頃より罪を犯した人や非行に走った人への立ち直りや社会復帰への支援、犯罪予防に向けた啓発活動などの取組にご尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

犯罪や非行に及んでしまう人たちの背景には、貧困や疾病、障がいや成育歴など、様々な要因が関係しています。これらの生きづらさを抱えた人が、犯罪に手を染めることを防ぎ、地域社会で孤立せずに生活するためには、福祉をはじめとする包括的な支援が届く環境を整えることが必要です。

本市におきましては、令和四年三月に第四次地域福祉計画を策定し、「出会い、ふれあい、支え合いでつむぎあえるまちづくり」を基本理念に掲げ、地域における生活課題を早期に発見し、様々な主体が「我が事」

本市におきましては、令和四年三月に第四次地域福祉計画を策定し、「出会い、ふれあい、支え合い」でつむぎあえるまちづくり」を基本理念に掲げ、地域における生活課題を早期に発見し、様々な主体が「我が事」

A cartoon illustration of a penguin standing upright, facing forward. It has black and white feathers, a yellow bow tie, and a small circular emblem on its chest featuring a stylized character. Two small yellow stars are floating above its head.

誰ひとり取り残さない  
地域共生社会の実現を目指して

として共有し、その解決に向け  
て、住み慣れた地域「丸ごと」  
で支え合う仕組みをつくること  
で、一人ひとりが役割と生きが  
いを持って自分らしく暮らすこ  
とのできる「地域共生社会の実  
現」に取り組んでいます。

第 127 号 生護 び わ こ

## 保護司の異動

甲	甲	守	守	草	草	大	大	▽新
賀	賀	山	山	津	津	津	津	任
吳	北	三	立	福	城	福	川	令和4年5月25日付
竹	村	村	入	井		田	本	
弘	哲	益	孝	善	貴		雅	
一	也	夫	次	隆	志	功	史	



藍綬褒章

園 頸了樣  
(東近江保護區)

更生保護功労により、それぞ  
れ佳日「昭和の日」に、栄えあ  
る受章に輝かれました。心から  
お祝いを申し上げます。

榮譽に輝く受章者

新規賛助会員紹介	令和4年5月31日付	浜江山津伊 福塚佐野伊 永本伯間藤 利綾芳嘉 平子惠和雄 かづ子	任 令和4年5月24日付	浜江平中川浩義 江杉本義明 賀嶋中俊文 柴中宏文 田義明 一
賀	浜江山津伊 福塚佐野伊 永本伯間藤 利綾芳嘉 平子惠和雄 かづ子	任 令和4年5月24日付	浜江平中川浩義 江杉本義明 賀嶋中俊文 柴中宏文 田義明 一	
竹	浜江山津伊 福塚佐野伊 永本伯間藤 利綾芳嘉 平子惠和雄 かづ子	任 令和4年5月24日付	浜江平中川浩義 江杉本義明 賀嶋中俊文 柴中宏文 田義明 一	
澤	浜江山津伊 福塚佐野伊 永本伯間藤 利綾芳嘉 平子惠和雄 かづ子	任 令和4年5月24日付	浜江平中川浩義 江杉本義明 賀嶋中俊文 柴中宏文 田義明 一	
かづ子	浜江山津伊 福塚佐野伊 永本伯間藤 利綾芳嘉 平子惠和雄 かづ子	任 令和4年5月24日付	浜江平中川浩義 江杉本義明 賀嶋中俊文 柴中宏文 田義明 一	

新しく県更生保護事業協会の  
賛助会員にご入会いただいた皆  
様を招待します。

【長浜市】	【守山市】	【彦根市】	【大津市】	分まで)
服 寺 立 北 小 福 西 長 長 他				
部 村 川 村 島 田 村 野 野 谷				
眞 龜 雄 一 標 心 惠 標 史 様 功 標 善 彦 正 様 安 三 様				
勇 昭 俊 健 かずみ 様 善 彦 正 様 安 三 様				
一 標 心 惠 標 史 様 功 標 善 彦 正 様 安 三 様				

敬申用  
生前のご功績を偲び、謹んで  
ご冥福をお祈り申し上げます。

【東京都】	【米原市】	匿名
稻葉	漢田	一〇〇、〇〇〇円
三一、五五〇円	一〇〇、〇〇〇円	三〇、〇〇〇円
保様	正史様	謙様

矢野喜司男様  
吉井純子様  
岩谷根絹子様  
篤志者寄附金  
大津市 匿名  
更生保護事業のため、次の方  
からご寄附を頂きました。  
ありがとうございました。

元保護司	堤	法	雄氏
元保護司	青柳	義	孝氏
(令和四年四月十六日逝去)			
長浜保護区			
保護司	西	橋	義仁氏
元保護司	山	本	茂信氏
(令和四年三月八日逝去)			
高島保護区			
元保護司	藤原一麿氏		
(令和四年一月九日逝去)			

【近江八幡市・蒲生郡】	谷口 弘 福永利明 池田純一 岡谷龍一 西居悟 東川嘉一 杉本良子 梅村和夫	川上靖子 岡谷貞佳 金子堅一 安田欣兒 畠中直一 杉岡高子 窓岡高子 高畑善憲	長澤幸子 森田信義 佐竹良和 稻岡義證 木俣増男 善住昌弘 市川準雄 村井淳一	松岡俊子 吉川元造 尋幸岳 佐竹良和 稻岡義證 深尾増男 木俣増男 中江義一 中守信子	川口数雄 斎藤純代 吉澤茂樹 浅野千代子 廣田耕一郎 岸和田ふみ子 株日 吉	小西久次 廣瀬敏 野出正巳 山口昌孝 西川多寿子 北川富美子 廣田耕一郎 中野喜美子 石岡和喜夫 辻井美恵子	本多昌道 大澤正幸 小川初子 竹尾耕児 浅田壊太郎 浅田壊太郎 岸和田ふみ子 株日 吉	村川君代 森岡孝文 吉田淳子 吉田淳子 北川富美子 浅田壊太郎 辻井美恵子	東 敬子 川口高弘 吉田淳子 吉田淳子 辻井美恵子 浅田壊太郎 辻井美恵子	
【彦根市・犬上郡】	外村幸男 今堀一昭 田村秀男 谷口瑞明 青木秀信 寺崎政子 杉原祥浩 北川孫雄 菱川明美	漢見覚恵 樋口武雄 奥山 豊 馬場武司 浦部善弘 多賀昌宏 馬場和子 岡崎憲文 福原快隆 若林喜義	奥川孝夫 一圓勝 北村絢子 小野博道 若林幸雄 北村 武 谷口保子 小川昭雄 古川 昇	北條真純 向井朝子 平田敦之 北村絢子 若林幸雄 北村 武 谷口保子 小川昭雄 古川 昇	青山好子 川嶋幸泰 寺村 勇 西郷博代 立川昭心 中村善一郎 藤野恵津子 大橋政次郎	橘 篤子 辻 茂雄 浅居 豊 西坊正憲 辻本輝晃 寺村 勇 青柳久美子 蓮沼美智子 佐々木亮	坂上法子 上田文夫 米谷俱子 松山直樹 北村俊恵 寺村 勇 若林智加子 比喜多利彌 佐々木清一	大橋 進 小川隆史 米谷俱子 北村俊恵 寺村 勇 元持美代子 佐々木亮	松浦 城 小川隆史 米谷俱子 北村俊恵 寺村 勇 大津保護観察官 （企画調整課庶務係）	
【長浜市・米原市】	嶋田俊明 井 恒昭 瀧川眞吾 藤浪正明 明石祐暉 田中敏孝 大鹿英彰 寺田年克 吉田兼次 服部敏夫 山田哲雄	羽瀬久晃 清水武彦 高橋要雄 法山典子 清水英子 春近 寛 長岡宜子 山本茂信 角川 清 野田 光 藤原哲男 藤田新一 辻田明宏 織田恭淳 柴田正明 赤井義照	村居篤士 東野昌子 西川 滿 岩谷圓祐 山路 登 居川九衛 水谷智海 春近 寛 長岡宜子 山本茂信 角川 清 野田 光 藤原哲男 藤田新一 辻田明宏 織田恭淳 柴田正明 赤井義照	高月賢瑩 羽瀬久晃 中川徳郎 西川 满 岩谷圓祐 中原馬正次 原馬正史 福永利平 居川九衛 水谷智海 春近 寛 長岡宜子 山本茂信 角川 清 野田 光 藤原哲男 藤田新一 辻田明宏 織田恭淳 柴田正明 赤井義照	瀧本浩俊 三浦了祥 平塚久子 原馬正次 中原馬正史 福永利平 居川九衛 水谷智海 春近 寛 長岡宜子 山本茂信 角川 清 野田 光 藤原哲男 藤田新一 辻田明宏 織田恭淳 柴田正明 赤井義照	蒲生恵子 横山和司 吉田源市 橘 憲照 井 量昭 山瀬郷史 桂 惠美子 金澤富美子 伊吹輝代惠 藤田美智子 美濃部眞弓	徳永嘉之 西村圭司 貴山 明 横田重子 中川英治 杉野美香 筑田昭浩 森川 淳 西川陽一郎 前川壽美惠 木村喜美夫 松波美佐子 矢野喜司男	中山和行 徳田清孝 横田重子 藤居 敏 藤本 有 筑田昭浩 中島紳一 藤田静香 藤田由美子 木船満千子 藤居千枝子 織田しげみ	山田文子 伊藤治夫 樋口幸永 秋山浩章 矢田美春 中島紳一 藤田由美子 高橋規矩雄 木船満千子 藤居千枝子 織田しげみ	高月眞壽 笹原德光 秋山浩章 矢田美春 中島紳一 藤田由美子 高橋規矩雄 木船満千子 藤居千枝子 織田しげみ
【高島市】	前川則彦 安福長歟 伊藤隆樹 押藤正彦 河野貫由	三上慈雲 竹脇義成 藤野明夫 西川利政 増田修学 河毛悦男	安原律子 鳥居雅美 大塚泰雄 乗原和恵 高橋敏枝 平松成美	松下芳子 梅辻春樹 木谷恵子 小坂一郎 伊原 実 梅村妙子	梅村政子 新田龍誠 森 康孝 中江 彰 平樂康男 桂田孝司	谷本修一 西村フミエ 木谷さとみ 嶋崎ひな子 鶴平山組	山田紀美 上田藤市郎 佐々木善澄 太田美智子 (一財) 高島むらおこし公社	山下あき子 石田八重子		

【県外会員】 奈良県 古森淳一

## 協力賛助会員 (更生保護女性会・除く一般会員)

【個人会員】 社納久子 國松泰子 田島栄子 後藤佳子 山田荘子

三上和子 田中和美 市村和子 中村初枝 菖蒲溝寿江 大森ユリ子 中村美佐子

【団体会員】 更生保護女性会虎姫分区 長浜地区更生保護女性会 日野地区更生保護女性会 米原地区更生保護女性会 彦根地区更生保護女性会 長浜更生保護女性会浅井分区会 高島地区更生保護女性会 近江八幡更生保護女性会

## 特別賛助会員

【個人会員】 平柿完治 森田重樹 鈴木光枝 寺嶋一雄 中川幸雄 加藤武男 太田和之 山下祐平 広瀬真由美 岡田富美夫 重野善次朗 川端五兵衛 武田美恵子

【団体等会員】 滋賀県商工会議所連合会 (一社) 滋賀県経済産業協会 米原ライオンズクラブ 滋賀県商工会連合会 田中生コン(㈱) 西日本馬主協議会 レーク商事株式会社 株式会社ハシ六 滋賀県中小企業団体中央会 (㈱)滋賀銀行 高畑産業株式会社 たち建設株式会社 (有)本郷工業

◎ 会員種別は、一般賛助会員 五千円以上、協力賛助会員(女性会) 三千円以上、特別賛助会員 一万円以上です。  
◎ 全賛助会員に機関紙配付(年2回)

転 出 (令和4年4月1日付)	三 宅 清 信	(敬称略)
統括保護観察官 濱田洋介	田 中 翔 也	(転出先・大阪保護観察所 田中翔也)
社会復帰調整官 滝川浩二	林 大 地	(転出先・大阪保護観察所 林大地)
保護観察官 角田浩二	中 伸 行	(転出先・大阪保護観察所 角田浩二)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
保護観察官 (補職) 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
法務事務官 田中伸行	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 田中伸行)
社会復帰調整官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神戸保護観察所 滝川浩二)
統括保護観察官 滝川浩二	吉 也	(転入元・神

## 令和4年度業務重點事項

# 大津保護觀察所

【重点事項1】満期釈放者など孤独・孤立を抱えやすい者に対する息の長い社会復帰支援の推進

- (1) 「満期釈放者対策ガイドライン」に基づき、満期釈放が見込まれる者に対して矯正施設との連携を強化し、一人でも多くの受刑者の帰住先確保を始めとする生活環境の調整に努めるとともに、更生緊急保護の積極的な活用を行う。同時に更生保護施設等における受入体制の整備や収容状況の適正化を図る。
  - (2) 就労支援を一層推進するため、協力雇用主に対する奨励金制度等を効果的に活用することにより、対象者の職場定着が進むよう処遇を強化していく。また、協力雇用主の開拓に当たっては、滋賀県就労支援事業者機構に配置されている就労支援スタッフと連携して、幅広い業種から開拓する。
  - (3) 高齢又は障害等により、福祉サービス等の調整、就労支援等の社会復帰支援が必要な更生緊急保護対象者等に対する保護を充実させるため、関係機関・団体等との連携を強化し、更生保護施設、自立準備ホーム、福祉施設等に繋げるなど積極的に調整及び受入れに関する体制整備を行う。
  - (4) 滋賀県更生保護事業協会が更生保護団体と協働して行う休眠預金を活用した「息の長い立ち直り支援基盤整備事業」について、それぞれの活動が促進されるよう支援を行う。
  - (5) 滋賀県保護司会連合会において検討されている「2022滋賀・更生保護フォローアップ事業」が充実し、その目的が達成されるよう支援を行う。

#### 【重点事項2】 アセスメントを活用した実効性のある保護観察処遇の推進

保護観察所の実施体制の整備及び保護観察官のアセスメント業務への習熟を図ること等により、CFPを効果的に活用し、充実したアセスメントに基づく保護観察処遇を推進する。

### 【重点事項3】 保護司適任者確保の推進

保護司組織との連携をしながら滋賀県対策本部の取組方針に沿った取り組みを展開し、特に若者を中心とした保護司の適任者確保に重点的に取り組む。

また、保護司の安定的確保及び保護司活動の一層の充実を図るため、更生保護サポートセンター（以下、サポセンという。）の活用を図り、保護司活動インターンシップや保護司候補者検討協議会の開催を促すとともに、各保護区のサポセン活用の好事例などを全保護区で共有する。

#### 【重点事項4】 犯罪被害者等の思いに応える更生保護の取組の推進

- (1) 檢察庁及び矯正施設等の関係機関・団体との連携を強化し、更生保護における被害者支援等施策制度の周知を図るとともに、被害者等の状況に応じたきめ細かな支援を行う。
  - (2) 被害者担当官及び被害者担当保護司に対し、実践的な技能を習得させるため、他機関・団体等が実施する会議や研修会等に参加するようとする。

## 【重点事項5】 更生保護行政のDXの推進

- 【主な取り組み】更生保護行政のしりべの推進

  - (1) 保護司専用ホームページについて保護司会に積極的に周知し、地区保護司会及び保護司会連合会におけるアカウント数を増加させる。
  - (2) 職員が保護司専用ホームページを通して送付される、各種事件関係書類を迅速かつ適切に処理できるよう、職員研修を行う。
  - (3) ウェブ会議の活用を促進させる。

#### 【重点事項6】 地域社会の安全・安心に貢献する更生保護の推進

- 【主な取り組み】心地社会の実現に貢献する更生保護の推進

  - (1) 地方再犯防止推進計画の策定に向け、保護司組織との連携を強化しながら、県下市町と密接な協力関係を築き、再犯防止の重要性等の理解を促進するとともに、同推進計画策定を推進する。
  - (2) 再犯防止推進法に基づく再犯防止啓発月間の趣旨や新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、“社会を明るくする運動”等広報啓発活動を効果的に展開し、多くの国民に更生保護に対する一層の理解と協力を得るよう努める。

#### 【重点事項7】 医療観察制度の対象者の円滑な社会復帰の促進

関係機関・団体との連携を強化し、新たな機関・団体や障害福祉サービス事業者等の参画を得て、地域処遇における支援体制を充実させ、精神保健観察中の重大な再他害行為及び自殺を防止するとともに、生活環境調整を計画的に実施して、対象者の地域処遇への円滑な移行に努める。

また、滋賀県医療観察制度運営連絡協議会や処遇実施上のケア会議を定期的に開催し、医療・健康福祉関係機関との意見交換や情報共有に努め、連携を強化する。

# 贊助會員御芳名

(令和4年5月16日現在)

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

滋賀県内の更生保護諸事業の推進について、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 一般贊助會員

【大津市】	佐藤良治 福島 豊 川口正徳 川村 正 馬場恭子 丸山 巧 北井和子 奈良瑛子 川崎孝夫 佐藤明子 河合健治 西条穂澄 中川初美 北村重治 川口博司 大原薰男	竹村和子 清水優子 木村準一 森 達彦 桂川七重 横山照泰 川本雅史 加藤良枝 山本文和 大窪功真 山崎 昇 伊藤茂 分部麟教 澤村忠則 前川朋子 野原 稔	吉水邦應 本郷 傳 郡司 明 北村貞子 川端伸章 前阪良憲 奥山公子 佛性壽雄 橋本紘美 磯谷一治 八森茂樹 宮本一幸 高橋清尊 小田 稔 野田嘉雄 石原文子 小島和代	寺澤凱子 井野泰雄 田口陽子 平野修保 海野智淨 小嶋定雄 齋藤貞子 安藤隆文 平井建志 今西健男 田崎 司 中川和良 中原健文 八軒茂勉 肱岡勇夫 目片信悟 板坂宣行	藤本秀治 山岡一信 森 妙子 福谷義正 石本耕一 井上 勤 獅子堂芳雄 佐合井博志 澤田智恵子 井上喜代司 馬場喜久雄 小田桐重孝 池之内孝介 西村かずみ	佐藤祐子 片山義教 秋田朋見 浅井 宏 大山公輝 松山延寿 井口裕子 本庄敏行 山田庄八郎 都築千恵子 佐々木禮子 木原喜三郎 稻田庄太朗 中村才次郎 本郷由紀子 和藤弥太郎 川村外久子 桑名勇三郎 森 真次郎 小山田美砂 佐々木一夫 江藤由美子	加藤富雄 三上金司 佐竹扶佐 大山公輝 高橋健二 高橋哲男 伊藤さわ子 神田富美子 田中さゆり 久木野利一 小山田美砂 青木とよ子 片山あい子			
【草津市・栗東市】	牧 達玄 山口 壽 南出幸子 寺田久男 辻 博子 三上拓男 谷 大輔 野村松江 川瀬善行 金本美和	井上浩三 香月 明 佐山栄子 寺岡昌博 蜂谷 力 小寺一久 朽木恵子 木村 清 吉永義則 白井幸則 大道良夫	池田惠俊 津田正慎 佐山栄子 市川澈子 治田 功 小寺一久 朽木恵子 木村 清 吉永義則 白井幸則 大道良夫	澤 紗子 麻生つた 八幡知行 黒川了洲 河邊一水 田中 孝 武村静文 中野宗城 日野英宣 榎戸道夫 上寺和親 藤岡裕信	朽木徳壽 田中正治 久保貞子 坂元圭子 村岡節子 村田晋作 佐山利子 中川和江 榎戸道夫 内藤正規 遠藤玲子	宮城安治 片岡智子 寺尾正明 高野喜代造 佐々木 節 木村みさを 田村由美子 奥井さよ子 中村ひさ子	荒居善文 田中香治 伊地知克巳 草川美千子 中後佐知子 南出儀一郎 河田美智子 日野タヅ子 大久保秀子 藤田恵理子	木村 稔 山元孝子 杉江 昇 高岡由喜晃 中後佐知子 河田美智子 日野タヅ子 山本喜久子 山中多恵子	杉野善彦 杉江 昇 太田光則 北谷久太郎 小寺カオル 宮崎千鶴子 宇野満壽美 西田圭伊子	
【守山市・野洲市】	中井眞紹 高木慈恵 畠中壽子 尾谷 孝 新野 勉	鈴木章子 小林靖雄 野洲秀一 奥野哲司 石川健一	永井綾子 田中 修 佐伯一恵 苗村正美 富田久和 太田匡弘	三品正親 田中康嗣 鈴木綾子 南 仁美 木村義春 若杉安雄	小林久純 勝部 宏 南 忠久 相間芳和 向井了誠 岡野孝子	福光直子 奥村幸一郎 南 まさ枝 仲江九二孝 株式会社川嶋機械	松並義照 辻 ひとみ 高田利江子 上路美智代	濵谷成子 田中彌豊美 大谷加代子 野々村利英	小島健史 千代さか江 千代真裕美 野々村利英	
【甲賀市・湖南市】	竹下幸雄 中本欽三 西尾初音 横井皎因 山中康宏 北林榮一 今井和子	徳地幹夫 林 哲 谷口照夫 坂田泰子 曾山智子 中嶋 穆 白木栄純	松本幸藏 清原輝雄 寺田督男 瀬古外三 田村幸代 井上誠一 中村初子 門 治	山添法道 安部正毅 小西芳惠 市野善佑 廣瀬喜樹 富田博明 山北 裕 安井一夫 大澤信子	山中三男 寺井紀夫 朏 宗男 山川文吾 清水寿晴 山北 裕 安井一夫 大澤信子	松島 静 山本 修 黄瀬 敏 菅沼正治 平岡利康 稻塚繁樹 寺崎トミ子 竹澤かづ子	中野 孝 大原和代 宮治一幸 平尾彰朗 杉田 光 近藤 論 吉田権榮門 福永佐栄子	山尾道雄 松尾光子 高田 薫 黒川昌明 野口玲子 摺本美紀 吉田権榮門 竹若佳代子	野瀬昌子 塚本茂樹 小西永子 藤川清文 上田幸広 西野 博 大原美智子 竹若佳代子	奥村義明 杉本正紹 安井恵子 西村敦子 出嶋克滋 山田貴子 井上喜代子 満井千鶴人
【東近江市・愛知郡】	宇野和子 持元壽雄 北畑康夫 小澤文吾 渡辺一郎 尾岡登子 塚本綾子 稻岡純史	高倉哲也 池戸利夫 堤 吉男 小林芳子 武田善勝 西村弥市 福島完次 上野 強	上林 貞 中澤正孝 加藤浩一 橋 純治 石賀 馨 向角演雄 小澤 清 藤田恵子 北浦孝彦	園 顕了 森田英二 加藤正明 關 忠臣 藤田涼子 三露迪雄 深尾智子 山本輝夫 寺本了惠 堀内光三 西澤由男	牧野即春 川口秀政 關 忠臣 藤田涼子 吉田信子 吉田信子 吉田信子 西澤 誠 平井 政夫 間宮寿史	北澤克美 種村京子 位田貞子 吉川芳惠 平井 浩 面村いよ子 苗村甚市郎 田井中 貢 森川真理子	布施祐次 松田嘉一 川西信子 大幡義融 深谷徳重 吉村千代美 本庄美代子 日永よし子 珠久けい子	山田重三 谷口惣治 西村素子 吉川芳惠 大幡義融 吉村千代美 上阪よう子 橋村孝一郎	藤澤依子 北村孝弘 安田義徹 山村 明 辰巳美智子 上阪よう子 井上喜久男 位田幾久男	松下幹男 谷 一喜 桂田昌彦 鳴林正清 吉崎宗太郎 井上喜久男 吉崎宗太郎

## 令和4年度事業計画書（要約）

## 滋賀県保護司会連合会

- 定例の理事会・三役会のほか、当面する諸課題に適切に対応するための会議を適宜開催し、組織活動の充実強化を目指す。
  - 大津保護観察所が行う保護司研修に協力するとともに、保護司の安定的確保を図るため、県対策本部や保護区（地区会）対策チームと連携を密にし、効率的な取り組みを進める。
  - 地方公共団体をはじめ学校、社会福祉その他の関係機関・団体との連携の促進を図る。
  - 市町の再犯防止推進計画の策定に向け、継続して働きかけを行うとともに、再犯防止のための就労支援の促進と、協力雇用主の開拓並びに協力雇用主会のない地域における情報交換会等の開催に努める。
  - 再犯の防止に向け、大津保護観察所・滋賀県の支援を得て、保護観察終了者を対象にしたフォローアップ事業を実施する。
  - 第72回「社会を明るくする運動」を中心に保護司活動や更生保護の普及・啓発のための活動を推進する。
  - 各専門部会（総務部・協力組織部・地域活動部・調査研修部）の諸活動を積極的に推進し、機能強化と内容の充実を図る。
  - 更生保護サポートセンターの活用について、一層の充実を図るため、大津保護観察所と連携して、連絡協議会（仮称）を開催する。併せて、ＩＣＴの効果的な活用に努める。
  - 滋賀県更生保護ネットワークセンターの事業等に協力・支援を行う。
  - 湖友会（退任した功労保護司の団体）の活動支援のための助成を行う。
  - 滋賀県更生保護事業協会の賛助会員加入への協力・支援を行う。
  - 大津保護観察所及び更生保護関係諸団体と共に、更生保護事業関係者顕彰式典を開催する。
  - 機関紙「更生保護びわこ」を年2回発行し、広報宣伝のため県下に広く配布する。
  - 大津保護観察所並びに更生保護法人全国保護司連盟及び近畿地方保護司連盟と緊密に連携し、適正な業務運営に努める。
  - そのほか、目的達成のため必要性が認められれば、適宜理事会等に諮り、必要な事業を効率的に実施する。

## 令和4年度一般会計収支予算書

## 滋賀県保護司会連合会

収入の部	項目	金額(千円)	百分比	備考
	会費	2,178	37.5%	保護司会費 (4,500円×473人)
	助成金	2,250	38.8%	滋賀県更生保護事業協会ほか
	保護司組織活動費	400	6.9%	国から支給
	雑 収 入 等	175	3.0%	全保連事務費、寄附金、預金利息
	繰 越 金	800	13.8%	前年度繰越金
	合計	5,803	100.0%	

支出の部	項目	金額(千円)	百分比	備考
	事務費	1,320	22.7%	会議費、事務員給与手当、消耗品費ほか
	分担金	1,433	24.7%	全保連会費、近保連会費ほか
	専門部会開催費	150	2.6%	交通費ほか
	犯罪予防活動費	250	4.3%	県社明分担金ほか
	広報費	460	7.9%	機関紙「更生保護びわこ」発行(年2回)
	地区活動助成費	726	12.5%	犯罪予防活動費等として地区助成
	大会・表彰その他	1,464	25.3%	会場費、記念品代、慶弔・表彰費ほか
合計	5,803	100.0%		

### 令和三年度保護観察事件等の概況

○係属事件数の概況  
令和元年度はやや増加したもので、この数年再び減少傾向にあります。少年対象者のみならず、成人対象者も減少しており、保護司を始めとした更生保護ボランティアの皆様の日頃からの犯罪予防活動が犯罪の減少に寄与しているものと思われます。  
その一方で、対象者の特徴をみると、発達障害や知的障害を抱える少年の対象者や、成年で精神障害がある対象者や、高齢者などの対象者など、保護観察の処遇を要する人が多くなっています。  
表2は、直近五年間（各年度末現在）の生活環境調整事件係属件数です。受刑者、少年院在院者と共に、前年度から増加しましました。ただし、長期的に見ると減った傾向にあります。  
本年四月から、少年法改正により、十八歳・十九歳の少年を特定少年として取り扱うことになりました。保護観察制度も一部変更され、今まで特定少年としめていたが、今後は一部変更が必要になりますが、特定少年の推移にも注目し必要があります。  
○アセスメントを活用した保護観察処遇について  
令和三年一月から、本格導入しているCFP（Case Formulation in Probation/Parole）を更に効果的に活用して充実したアセスメント（見立て）に基づく保護観察処遇を推進します。

表1 保護観察事件 年度末係属性数の推移  
(平成29年～令和3年度)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
保護観察処分少年	129	125	129	91	87
少年院仮退院者	30	27	21	21	14
仮釈放者	38	31	36	32	24
保護観察付執行猶予者	114	111	119	116	100
合計	311	294	305	260	225

表2 生活環境調整事件 年度末係属性件数の推移  
(平成29年～令和3年度)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
受刑者	386	361	348	311	318
少年院在院者	18	23	18	9	13
合計	404	384	366	320	331

○就労支援について  
大津保護観察所に登録される協力雇用主の登録情報について、令和三年度は新たに三社の雇用主に協力雇用主として登録いただきました。また、登録済みの協力雇用主のうち連絡を取ることができない雇用主等を抹消した結果、令和四年三月末現在の協力雇用主数は三百八十八社となり、協力雇用主の総数は前年よりも十二社増加しています。

平成二十九年度から、協力雇用主の登録を一年毎の更新制とし、主に登録された登録証を行いました。この「登録証」を登録観察所に登録され、大津保護観察所の協力

罪を犯した施設に対する対応策の実施に重点を置いたもので、更生緊急保護の重点実施、自立準備ホームによる一時的な居宅の確保、五法人九施設による受託事業者の登録など、これまでの取り組みを踏まえ、今後も自立準備ホームをより一層活用していくとともに、登録事業者の拡充を図っていくことを考えております。

進していきます。C F Pは、①開始時統計的分析、②要因分析、③要因関連性分析の三つの分析から構成されており、保護観察期間を通じてより適切かつ深みのある見立てを行うことにより、保護観察の実効性を高めるためのアセスメントツール（方式）です。

保護司の皆様におかれましてはC F Pに基づき作成された保護観察の実施計画を参考に、対象者に对する御指導及び御助言をお願いします。

ると認められる対象者が活動に参加します。また、今年度から同活動が特定少年に対する更生指導における講習等としても位置付けられています。

同活動への参加により、実施協力者や更生保護ボランティアと共に活動することを経験したり、活動先の方々から感謝の言葉をいただいたりすることで、更生対象者が自己有用感を得て、更生に向けた契機となることが期待されます。

通常では、通常であれば、年間計画を立て、活動への協力依頼をしていふところですが、実施対象者数や新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、今年度についても、年間計画は立てないことにとし、該当ケースが生じた段階で各保護司会に御相談させて下さいました。本年度も社会貢献活動への御協力を賜りますよう、よろしくお願ひします。

雇用主であることを証明するとのもとに、協力雇用主に更生保護令和三年度は、三十三社の協力雇用主に対象者を雇用していだくことを目的としております。ただき、新たに雇用された対象者数は四十五名となりました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で協力雇用主の皆様も厳しい状況にあるものと思いますが、公共職業安定所へハローワークをはじめとする関係機関等と緊密に連携を図った協力雇用主に対し行って行つた結果を基に、協力雇用主への支援を充実させることで、より多くの雇用につなげることができます。



“社会を明るくする運動”は、毎年7月を強調月間とし、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

滋賀県では、滋賀県推進委員会委員長に三日月大造知事をお迎えし、

- ① 犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ② 犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えることを目標として、
- ③ 犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動について、デジタルツールも活用するなどして、広く周知し、理解を深めてもらうための取組
- ④ 犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りには様々な協力の方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取組
- ⑤ 保護司、更生保護女性会会員、BBS会員、協力雇用主等の更生保護ボランティアのなり手を増やすための取組
- ⑥ 民間協力者と地方公共団体と国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が、仕事、住居、教育、保健医療・福祉サービスなどに関し必要な支援を受けやすくするためのネットワークをつくる取組
- ⑦ 犯罪や非行が起こらないよう、若い人たちの健やかな成長を期する取組

を行う予定です。この運動の推進について、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

滋賀県推進委員会事務局よりのお知らせ

## 社会を明るくする運動イエローライトアップの実施について

第72回社会を明るくする運動では、県内の下記施設がイエローライトアップされます。  
 「なぜ黄色にライトアップされているんだろう？」という疑問から、幅広い方々に、更生保護について知っていただくきっかけとなればと考えております。

公共施設 びわこ花噴水（7月1日から3日まで 19時30分から21時まで）  
 びわ湖大津館（7月1日から3日まで 19時30分から21時まで）  
 彦根城（7月1日から7月31日の1か月間 日没から22時まで）  
 旧豊郷小学校群（7月11日から7月31日まで 19時から22時まで）

民間協賛企業 フジテック株式会社（彦根市、社員食堂での更生保護パネル展も開催）  
 早川工芸株式会社（彦根市）  
 彦根郵便局

## 社会を明るくする運動啓発番組について

以下の日程で大津保護観察所長がびわ湖放送に出演し、社会を明るくする運動や更生保護について広報活動を行います。イエローライトアップの様子も放送されますので、ぜひご覧ください。

7月7日、7月14日（木）いずれも17時55分から4分間

## 令和4年度事業計画書（要約）

更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

### 1 一時保護事業

- (1) 更生保護事業法第2条第2項各号に掲げる者に対し、金品を給与し、その自立更生を援助する。
- (2) 刑務所出所者等に対する身元保証支援事業に係る就労支援事業を実施する。

### 2 連絡助成事業

- (1) 保護司活動に対する連絡、調整又は助成を行う。
- (2) 更生保護事業を営む滋賀好善会に対する連絡、調整又は助成を行う。
- (3) 更生保護事業を支えている民間協力組織（滋賀県更生保護女性連盟、滋賀県BBS連盟、滋賀県保護司会連合会、湖友会ほか）に対する連絡、調整又は助成を行う。
- (4) 第72回「社会を明るくする運動」に対し、協力・援助する。
- (5) 関係機関・団体等に対し、機関紙「更生保護びわこ」、月刊誌「更生保護」、更生保護カレンダー等の広報・啓発資料等を配付する。
- (6) 更生保護関係機関・団体が実施する連絡協議会等の開催に協力する。
- (7) 再犯防止地域支援員設置事業を滋賀県から受託し、犯罪や非行をした者等の円滑な社会復帰を促進するための更生保護関係者の取組が進むよう、地域における支援体制の構築を図る。
- (8) 休眠預金活用事業の実行団体として、この事業に参加するモデル地区の事業をサポートし、統括業務を担うとともに、新規のモデル地区を開拓する。

### 3 その他の事業

- (1) 令和4年度に開催される滋賀県更生保護事業関係者顕彰式典に参加・協力・援助を行う。
- (2) 当協会の事業進展のために功労のあった者に対する顕彰を行う。
- (3) 関係機関・団体との連携強化と組織機能の充実を目指す。
- (4) 財政基盤の安定・確立を図るため、新規賛助会員の開拓、篤志寄附者の発掘等に努める。
- (5) 「滋賀県更生保護ネットワークセンター」の中核団体としての役割を担う。
- (6) その他当協会の事業目的達成に必要と認められる事業を行う。

## 令和4年度一般会計収支予算書

滋賀県更生保護事業協会

収入の部	科 目	金額(千円)	百分比	備考
	補 助 金 収 入	2,074	13.8%	県下19市町補助金等
	助 成 金 収 入	4,262	28.4%	更生援助金、就労援助費助成金、休眠預金事業助成金
	寄 附 金 収 入	1,270	8.5%	篤志者寄附金、役員等寄附金ほか
	会 費 収 入	4,000	26.7%	賛助会員会費（特別、協力、一般）
	財 産 収 入	10	0.1%	預金利息
	雑 収 入	114	0.8%	事務取扱手数料、他団体使用電報代ほか
	再犯防止委託費収入	2,500	16.7%	再犯防止地域支援員設置事業
	繰 入 金 収 入	750	5.0%	休眠預金活用事業
	合 計	14,980	100.0%	

支出の部	科 目	金額(千円)	百分比	備考
	金 品 給 与 費	1,100	7.3%	更生援助金、就労援助事業身元保証料
	啓 発 費	1,600	10.7%	“社会を明るくする運動”広報資材費ほか
	連 絡 調 整 費	330	2.2%	更生保護サポートセンター助成ほか
	助 成 費	2,930	19.6%	県保連、滋賀好善会、県更女連盟、県BBS連盟ほか
	管 理 費	982	6.5%	会議費、分担金ほか
	事 務 費 等	1,626	10.9%	給料手当、通信運搬費、印刷製本費、予備費
	再犯防止事業費	2,500	16.7%	事務費、連絡調整費
	休眠預金活用事業	3,912	26.1%	事務費、連絡調整費、管理費
	合 計	14,980	100.0%	

した。そのために、4月に「協力雇用主会設立準備委員会」を立ち上げました。ところが、実態調査の結果から当地区保護司の34%が協力雇用制度について知らないことが明らかになり、この事業の共通理解を図るため、大津保護観察所の観察官を講師に招き研修会を実施しました。5月には、企業や商店主の団体である近江八幡市商工会議所・竜王町商工会・安土商工会にこの事業への協力をお願いしましたところ快諾をいただき、準備組織を拡大し、プロジェクト委員会を設置して事業推進の目途がたちました。その矢先コロナ禍のためイベントや活動の中止をよぎなくされましたが、多くの関係者のお陰で、更生保護の理解の研修会映画「プリズンサークル」の鑑賞会を感染対策を徹底して開催できましたことに感謝しています。10月のプロジェクト委員会で活動を焦点化し、11月から新規企業の開拓を二人一組で始めました。そして、令和4年3月17日に当初の目的「近江八幡・竜王更生保護協力雇用主会」を設立することができました。



## 再犯防止「2022滋賀・更生保護フォローアップ事業」の取組について 滋賀県保護司会連合会

当連合会では、今年度の新事業として、昨年7月に実施された保護司のアンケート結果を参考に、大津保護観察所、滋賀県のご協力を得て、保護観察終了者へのフォローアップ事業に取り組むこととし、現在、各サポートセンター等で、事業概要等についての説明会を実施しています。

この事業は、保護観察を終えた人たちへのフォローアップを通じて、再犯の防止に努め、同時にフォローアップを実施する保護司等を支援する体制の整備を目的として、保護観察を終えた人のうち、フォローアップを希望している人を対象に、県内全域で、フォローアップの実施に同意していただいた保護司の協力を得て実施します。

なお、実施に当たり、フォローアップを受ける人、並びにフォローアップに協力いただく保護司が署名した確認書を作成します。フォローアップ事業への皆様の御理解と御協力をお願いします。

※説明会：～6月30日(目途)、実施期間：7月1日～R5年3月31日

## canとwillで始めて…気づいたらじわっと広がってます

大津保護区保護司会西部会

大津保護区西部会の活動は、1【地域への啓発としてープリズン・サークル上映会】2【支援者の学びとしてー大阪府立西成高校視察研修】3【息の長い支援の居場所づくりとしてーふれあい料理教室】の3つ。全てに、丁寧な準備と実施後の振り返りで、身の丈サイズのできる(c a n)とやりたい(w i l l)を大切にして進めています。

令和2年7月、県下初開催の【プリズン・サークル上映会】は昨年7月も実施し我々の活動の原点ですが、本年は当保護区の人権生涯学習推進協議会主導で開催と伺い大変嬉しく思っています。また、昨年11月に【西成高校の視察】を実施し、今年度は、当保護区自主研修会講演講師として、11月に同校山田勝治校長をお迎えすることが実現し、今から楽しみです。

更生保護施設光風寮の寮生及び元寮生を対象に、昨年10月から月1回実施の料理教室は、参加者及び配食希望者も徐々に増えほぼ20食を調理しています。生き生きした彼らの姿と担当観察官・施設職員の献身的な支援協力のお陰、大津の地の利にも感謝です。掲載写真は5月31日の様子、お米・2色のお豆・新じゃが新玉葱は野洲・大津の保護司3氏の端正の品々です。頂いた温かいお心も力に息長く続けたいと思います。



## 「息の長い就労支援サポート」 ～近江八幡・竜王協力雇用主会の設立～ 近江八幡保護区保護司会協力組織部

近江八幡保護区は、(休眠預金活用事業)「息の長い支援基盤整備事業」のモデル地区事業を、当協力組織部が主に進めました。今年度の課題である「就労の安定と居場所づくり」をテーマとし、犯罪や非行をした保護観察対象者を雇用する事業主を募り、「近江八幡・竜王更生保護雇用主会」の設立に取り組むことにしま